

比叡ヤキダケエリア～お披露目イベント～

【報告者】みっちー

【日時】2017年5月3日（祝） 【天候】曇り後雨

【参加者】みっちー（CL）、I本、会員外3名

《コースタイム》

5：00 福岡発＝高速＝8：45 現地駐車場～10：00 受付・抽選会～11：30 エリア移動～

14：00（雨天の為）イベント終了～14：30 現地駐車場＝高速＝18：30 帰福

《 報 告 》

GW 中日、比叡ボルダリング組合が開拓したヤキダケエリアがお披露目された。比叡では大谷、タブノ木に続く開拓で、以前から更に広大なエリアということで注目されていた。前日までの雨の影響で当日早朝にイベント中止の案内が掲示されたが、現地に集合したクライマーも多く、雨天による途中終了の可能性も説明された上で、10時から受付が始まった。受付開始後も続々とクライマーが集結し、なかなかエリアに移動することが出来なかった。（結果的に150名ぐらいか？）



↑ 開会式に集まった大勢のクライマー



↑ とても見やすいトポ

受付や抽選会が終了し、全員でエリアに車で移動。11：30頃エリアに到着したが、たくさんの木が伐採され開けた広大なエリアには圧倒された。また、岩を繋ぐ道も整備され歩き易くとても快適な環境でした。私たちは主催者の奨めもあり、岩が乾きやすい中央エリアの岩を中心に取り付きました。中央の岩は大きな岩が多く（ハイボルダーになるので高さ核心ですが）、トポを片手に7～4級の課題を探しながら、I本さんと2人で登りました。同行した男性陣は、1～3級の課題に打ち込み、他のボルダーの方々とも課題毎にセッションを楽しみました。

時折陽射しも見られ、今日はこのまま終日登れるのでは…と思いながら、課題に熱中し始めた矢先に雨が本降りになり、14時にイベントは終了しました。



イベントは結果的に途中終了となりましたが、私たちでも楽しめる初～中級課題の豊富な素晴らしいエリアを開拓し、イベントを主催して頂いた比叡ボルダリング組合や小山田大さん達には、尊敬と感謝の気持ちしか湧いてきません。

「本当にありがとうございます。楽しんで安全に登らせて頂きます！！」

【後日談】

新たなエリアの魅力に取り憑かれ、早くも5月7日に再び訪れてしまいました。この日は小結岩

「産休3級」が登れテンション上がりました。

でも、二日間で触れた岩数は10個、まだまだエリア制覇には時間がかかりそうです（笑）

《ヤキダケエリア情報》

・所在地：宮崎県延岡市北方町

・岩数：63岩

・課題数：約200課題

9～4級63本、3級25本、2級28本、1級12本、初段18本 他

・エリア特徴：中心部は開けており日当たりが良い為、真夏は厳しいが乾きやすい。大きな岩や人気課題が多い。エリアの上部と下部は林の中に岩が点在しているが、標高差600mある為登りごたえあり。とても一日では登りつくせない。

・アプローチ：県道214号線沿いの菅原公民館を過ぎ、大谷やタブノ木エリアに向かう時と同じ、フェンス小屋から左折します。イベント当日から現在までは、左折地点からヤキダケエリア駐車場まで、一定間隔で看板がありますのでそれに従って進むと迷いません。但し、左折以降エリアまでの道は林道で悪路（未舗装や離合困難箇所あり）の為、注意してください。

・駐車場：入口手前に2箇所あり、20台程度は駐車可能だと思います。

・トイレ：5/7時点では、エリアの入口から徒歩3～5分の山歩岩付近（岩番号⑩）に簡易トイレ2箇所あり。

・トポ：お披露目イベントの参加賞で配られたが、1,300円で販売されている。課題の写真

つきでスタート位置がわかるだけでなく、人物のイラストと対比させ岩の大きさがわかるなど、随所に工夫されている。

《販売先》宮崎クライミングジム「インテンス」

福岡ボルダリングジム「ホアホア」 等

